

JICA海外協力隊

派遣中隊員 (58名)

派遣国	職種	派遣国	職種
ボリビア	野菜栽培	ブラジル	野球
東ティモール	体育	ホンジュラス	小学校教育
ジンバブエ	野球	ニカラグア	助産師
インドネシア	環境教育	ラオス	コミュニティ開発
ブータン	農林統計	エチオピア	観光
ブラジル	日本語教育	ラオス	青少年活動
ケニア	経営管理	ドミニカ共和国	コミュニティ開発
ホンジュラス	環境教育	タイ	日本語教育
タイ	機械工学	マダガスカル	青少年活動
ペルー	青少年活動	ボリビア	環境教育
カンボジア	小学校教育	キルギス	栄養士
インドネシア	バレーボール	ボツワナ	コミュニティ開発
ベリーズ	小学校教育	セルビア	経営管理
マダガスカル	コミュニティ開発	ヨルダン	体育
ガーナ	感染症・エイズ対策	カンボジア	小学校教育
モロッコ	障害児・者支援	カンボジア	小学校教育
ナミビア	小学校教育	インド	コミュニティ開発
モロッコ	服飾	ザンビア	コンピュータ技術
エクアドル	水泳	ジョージア	空手道
マラウイ	青少年活動	パラオ	小学校教育
ウルグアイ	合気道	ブータン	小学校教育
チュニジア	日本語教育	アルゼンチン	経営管理
スリランカ	幼児教育	ベリーズ	野球
パナマ	コミュニティ開発	ウガンダ	食用作物・稲作栽培
ホンジュラス	数学教育	ジンバブエ	体育
モンゴル	青少年活動	フィリピン	障害児・者支援
モザンビーク	障害児・者支援	エルサルバドル	バスケットボール
ラオス	看護師	タンザニア	小学校教育
ラオス	日本語教育	ウガンダ	薬剤師

※京都府・京都府内の市町村に表敬訪問に行った隊員

派遣中含む累積隊員 (1,250名)

※本籍地が京都府の隊員

京都 × JICA

— 信頼で地域と世界をつなぐ —



●同志社大学ラグビー部×インド ラグビーフットボール連盟
大学連携ボランティア連携覚書により、2019年からインドラグビー普及・強化の為、同志社大学学生及び卒業生が継続的に派遣されています。

草の根技術協力事業(実施中)

京都大学 (京都市)

<ブータン> 東部タシガン県における大学-社会連携による地域づくりに関する人材育成開発支援

実施期間 (2022.03-2025.08)

<マラウイ> 未利用資源の活用による農業収入改善を通じたムジンバ県の小農の暮らし向上支援

実施期間 (2021.10-2024.10)

<コジエール> ニアメ首都圏におけるゴミ分別の環境教育と有機性ゴミによる緑化活動

実施期間 (2021.09-2024.09)

テラ・ルネッサンス (京都市)

<カンボジア> 地雷埋設地域の農業協同組合運営強化支援事業

実施期間 (2023.01-2026.01)

京都市環境保全活動推進協会 (京都市)

<マレーシア> ASEANのモデルとなる低炭素社会実現に向けた人材育成とネットワーク拠点の機能強化プロジェクト

実施期間 (2021.10-2025.01)



<投資家の皆様へ>



JICA債

投資表明

京都中央信用金庫

(株) 京都銀行

京都精華大学

光華女子学園

京都信用保証協会

民間連携事業(実施中)

日産スチール工業株式会社 (木津川市)

<ラオス> 品質保持技術を活用した農産物サプライチェーンの高付加価値化に係るニーズ確認調査

実施期間 (2023.05 - 2025.03)

株式会社堀場製作所 (京都市)

<モロッコ> PM2.5自動成分分析装置および大気モニタリングシステム導入のための普及・実証・ビジネス化事業

実施期間 (2023.02 - 2025.08)

株式会社マイファーム (京都市)

<セルビア> 次世代イノベーターを育成するアグリビジネススクール展開可能性基礎調査

実施期間 (2020.04 - 2024.02)

ワタキューセイモア株式会社 (綴喜郡)

<ベトナム> 公立病院の院内衛生環境改善のためのリネンサービス普及・実証事業

実施期間 (2019.04 - 2025.02)

トスレック株式会社 (京都市)

<スリランカ> 地上デジタルテレビ放送日本方式向け受信機の普及・実証事業

契約交渉中 (2016年度採択案件)

京都中央信用金庫 (京都市)

中小企業海外展開支援事業における業務連携・協力に関する覚書締結 (2016.09.23)

京都信用金庫 (京都市)

中小企業海外展開支援事業における業務連携・協力に関する覚書締結 (2016.10.05)

2024年3月31日現在 JICA関西作成(海外協力隊実績のみ2024年10月31日現在)



研修員受入事業(短期)^{※1}

経済開発
文化遺産および地域社会と共生する持続可能な観光開発 (立命館大学)
環境
脱炭素で持続可能な都市・地域開発のための自治体能力強化 (京都市環境保全活動推進協会)
水資源
都市上水道維持管理 (浄水・水質) (A) (大阪総合水道サービス：大阪市、神戸市とともに京都市上下水道局が協力)

※1 開発途上国からJICAの研修事業(数週間～最長3年(博士課程留学))への参加者を指す。
 短期は1年未満・参加者は概ね先方政府の行政官。他にもビジネスや学術界の中堅リーダーなどが参加。
 研修を通じて知見・技術を共有し、自国の発展のために生かす上で核となる人材。
 ※2 研修員のうち、長期(1年以上)で日本の大学・大学院で学位取得を目指すもので、大半は修士課程。



〈お茶どころ和束町でお茶摘みを体験する留学生たち〉



JICA留学生^{※2} (112名：主に修士課程)

京都大学 (38名)	京都工芸繊維大学 (18名)
アジア・アフリカ地域研究研究科：1名 (インドネシア)	工芸科学研究科設計工学域：8名 (ケニア、ルワンダ、モンゴル6)
経済学研究科：1名 (スリランカ)	工芸科学部デザイン科学域：8名 (モンゴル6、メキシコ2)
工学研究科：15名 (ウガンダ、フィリピン、セネガル、インド、インドネシア2、ケニア3、スリランカ、ソロモン、タンザニア、チリ、ベトナム、マダガスカル)	工芸科学研究科繊維学域：1名 (エジプト)
情報学研究科：5名 (エリトリア、フィリピン、マレーシア、メキシコ、ラオス)	工芸科学研究科物質・材料科学域：1名 (エチオピア)
人間・環境学研究科：1名 (インド)	同志社大学 (19名)
地球環境学舎：6名 (ベトナム、マレーシア、北マケドニア共和国、ベリーズ、マレーシア、モルディブ)	グローバルスタディーズ研究科：5名 (東ティモール、アフガニスタン、ブラジル)
地球環境学堂：2名(タイ、マラウイ)	ビジネス研究科：14名 (ウガンダ、エジプト、カメルーン、カンボジア、キルギス、グアテマラ、ジンバブエ、タンザニア、チュニジア、モロッコ、南アフリカ)
農学研究科：1名 (ナイジェリア)	龍谷大学 (1名)
理学研究科：3名 (キューバ、メキシコ2)	経済学研究科：1名 (ザンビア)
医学研究科：1名 (コロンビア)	立命館大学 (衣笠キャンパス) (36名)
iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門：1名 (エジプト)	国際関係研究科：36名 (ガーナ4、カンボジア7、キルギス5、ネパール4、ブータン3、ベトナム4、モルディブ4、ラオス5)
京都大学ヒト行動進化研究センター：1名 (インド)	